



障害者自立支援機器



ニーズ・シーズマッチング 交流会 2026

どなたでも
ご参加いただけます！

入退場自由
入場無料



作る人と使う人の交流会

みんなで考えよう！

ニーズ・シーズマッチング
交流会とは？

障害当事者の思いや要望をより
的確にとらえた支援機器の開発
に繋げるため、支援機器の障害
当事者（ニーズ側）と開発者
（シーズ側）が自由に意見交換を
行う場です。

交流会では、以下の補助者が
常勤しています

- ・手話通訳
- ・要約筆記（手書きノートテイク）
- ・失語症者向け意思疎通支援者



使う人（ニーズ側）

「いろいろな支援機器を
試してみたいです。日
常で困っていること、
もっと使いやすくなる工
夫を伝えたいです。」



作る人（シーズ側）

「どんな場面で困って
いるのか、直接聞かせ
てください。本当に役
立つ支援機器と一緒に
考えたいです。」



Web開催

令和8年10月1日（木）～令和9年1月31日（日）
テクノエイド協会HP内 Web交流プラットフォーム

開催イベント内容：

- 出展企業および支援機器の紹介動画等の配信
 - 出展者への相談・質問（オンライン／電話）
- 東京会場に来られない方も、WEB 上で動画や情報を閲覧可能

参加方法：

協会 HP の「交流会」バナーをクリック、または右記二次元コードから
Web 交流プラットフォームへアクセス
（詳細はパンフレット P3～4 をご参照ください）



Web交流会
二次元コードから
アクセス

東京会場

令和8年12月17日（木）・18日（金）2日間

時間：初日10:00-17:00／最終日10:00-16:00

会場：東京都立産業貿易センター台東館（5・6階展示室）

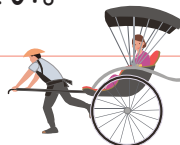
受付／6階 まず6階へおこしてください。

開催イベント内容：

支援機器の展示・相談、デモンストレーション、意見交換の実施

併催イベント内容：

- 開発支援機関による助成金の事業の取り組みについて
- 支援ネットワークによる公開シンポジウム
- 特別講演「障害福祉分野におけるメンタルヘルスロボット・パロの活用事例」
- パネルディスカッション「支援機器がはたすべき社会的効果と AI 技術の活用
- シンポジウム「デジタル・ディバイド解消に向けたノウハウ共有フォーラム」（総務省）



X (旧Twitter)



YouTube

対象者

ニーズ側

障害者、家族、在宅・施設等の介護職員、医療・福祉従事者 等

シーズ側

開発メーカー、産業振興団体、行政、新規参入を検討する企業・研究者、大学関係者、研究機関 等



公益財団法人テクノエイド協会
The Association for Technical Aids (ATA)



厚生労働省
Ministry of Health, Labour and Welfare

本事業は「令和8年度 ニーズ・シーズマッチング強化事業」の一環で行うものです。